

The background of the entire page is a photograph of the Parthenon in Athens, Greece. The temple is shown from a low angle, emphasizing its grandeur. The sky is a pale, clear blue. In the foreground, there are several large, rectangular stone blocks, likely remnants of the temple's structure. A few people are visible in the lower left, sitting on the ground and looking towards the temple.

legacy

concept

古代ギリシャからインスピレーションを受け、
シンプルで厳格な美学が特徴のパルテノン神殿。

そして動きを感じることのできるドレープ感が魅力の彫刻。

その場から動くことなく変化することの無いものを動的に変化させファッションに落とし込みました。

inspiration



パルテノン神殿

古代ギリシア時代に建設された、パルテノン神殿はギリシア古代建築を現代に伝える最も重要な、ドーリア式建造物の最高峰と見なされる。装飾彫刻もギリシア美術の傑作であり、世界的な文化遺産として世界遺産に認定されている。

黄金比

パルテノン神殿が美しく見える理由は建物のバランスにあり、いずれの要素も $1 : 1.618$ という比率で設計されている。視覚的に最も調和が取れ安定した美観を与えてくれる比率。



彫刻

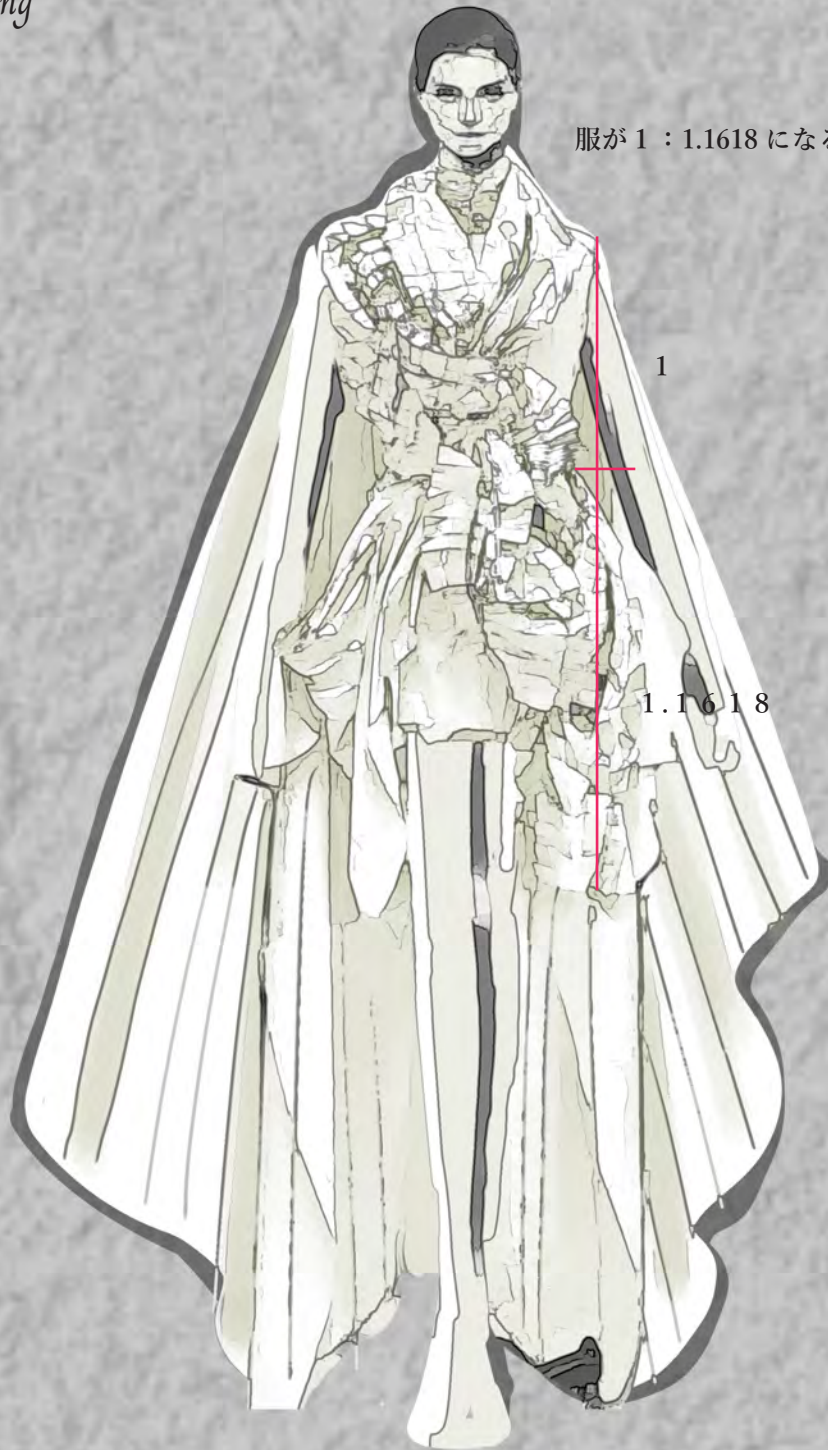
古代ギリシャの彫刻の多くはキトンを着用している。彫刻でありながら繊細な動きを感じることのできるドレープ感がある

女神アテーナ

パルテノン神殿で祀られている女神アテーナ。ギリシア神話で、技術・学芸や戦いなどをつかさどる女神。

styling

服が 1 : 1.1618 になるように制作



textile



建築物と彫刻、当時着用されていた服を融合させたデザイン。
四角い形にプリーツをおり石段をドレープは今にも動き出しそうな躍動感ある彫刻からインスピレーションを受け表現。
バックスタイルのプリーツはパルテノン神殿の柱を、
そして服に絵の具で色を入れていき年月とともにつけた汚れをイメージ。